



2026年10月20日

各位

上場会社名
代表者
(コード番号)
問合せ先責任者
(TEL)

システム・ロケーション株式会社
代表取締役社長 千村 昌彦
2480
取締役 管理部門管理 後藤 清文
03-6462-2064

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年6月2日に公表した2026年3月期(2026年4月1日～2026年3月31日)の業績予想に対して、開示頻度が定める基準を上回る乖離が生じることが明らかとなったため、下記の通り業績予想を修正いたしますので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2026年4月1日～2026年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期発表予想(A)	840	240	268	170	48.18
今回修正予想(B)	862	320	348	221	62.76
増減額(B-A)	22	80	80	51	
増減率(B)	2.7	33.4	31.2	30.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2026年3月期第2四半期)	844	278	328	190	63.69

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2026年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期発表予想(A)	1,700	510	548	380	99.20
今回修正予想(B)	1,700	510	548	380	99.20
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(B)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2026年3月期)	1,666	526	589	350	93.77

修正の理由

今期の売上高につきましては、主力商品市場を取り巻く環境が引合競争激しい状況で推移するとの見通しの下、前年とほぼ同水準の予想としておりましたが、商品の価格転嫁や料金体系の柔軟性の向上により減収幅を抑制し、さらに新商品の売上も積み上がり始めたことなどから期算想定を上回る実績となりました。営業利益は、売上増に加え、売上原価の低減・販管費の減少効果もあり、第2四半期連結累計期間における、営業利益、経常利益、中間純利益につきまして予想を上回る見込みとなっており、業績予想を見直すことといたしました。

通期につきましては、売上の動向にまだ不確かな要因があることに加え、弊社商品・ソリューションに対するニーズが爆発的に増え、さらなる事業の成長を企図し、A社で採用した商品の価格向上を図る取組み、中古車事業強化に資する新商品の開発等にも注力しており、前向きな投資が発生することも想定されております。また、親母子会社の経営環境変化による業績見直しを慎重的に見込んでおり、通期の見直しは暫く先といたしました。

なお、2026年6月2日公表の2026年3月期決算短信で開示した1株当たり年間38円の配当予想に変更はありません。

(注)上記の予想数値は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

